

I Love Moriya

アイラブ守谷 検索

アイラブ I love守谷とは？

東京→海外転勤から帰国した子育て中のひとりの母親が守谷市に住み始めて育児ギャップを感じたことを機に、子育て世代のアイデアや、他自治体の好例などを取り入れたら守谷市の育児支援の改善に繋がるのでは？と考え裏面のような政策を掲げて立ち上げました。

あなたの声に
私がなります

I Love Moriya代表

あいこ
しいな愛子
と申します。

プロフィール

80秒ムービー公開中！



1980年10月千葉市生まれ

2003年 法政大学経済学部卒業

法律事務所(パラリーガル)を経て日本弁理士会に勤務

2008年 母の介護 / 他界を通して健康について調べ考へるように。
半年後、夫の転勤に帯同し海外へ。

慣れない海外転勤で心を病んでしまう人もいることを知り、ブログを開設して美味しいお店などの情報発信を始める。コツコツ続けた結果「情報助かるよ」「日本から家族が来てくれた」など、思いがけない感謝をいただく。小さな活動でも誰かの役に立てる知る。

2015年 駐在2カ国目にて第一子を出産。

2020年4月 3カ国目のインドから守谷に帰国。

2021年 守谷を大好きになり永住を決める。

海外と日本の子育て環境の差や、過剰な行動制限による人ととの接点の減少が及ぼす影響に問題意識を持ち、できることはいかと市議会の傍聴に足を運ぶように。

2022年 PTA学年委員長を担当し、特にスクールフェスティバルは子どもたちの笑顔あふれる時間となった。地域のみんなで子どもたちを見守ることの楽しさと大切さを再確認する。

2023年 京都大学大学院の明和政子教授をお招きした講演会「心とカラダをはぐくむ子育て」の企画、広報、開催に携わる。約300名の参加（ご来場+オンライン合計）
現在は「I love守谷」を立ち上げ、地域の勉強会への参加、ごみ拾い
あいさつ活動等に取り組む。

百合ヶ丘に在住。ときどき海外出張の夫と小学生のいる3人家族。

I Love Moriya

#アイラブ守谷

子育て世代の
声で
新しい守谷はじめよう。



赤ちゃんから
シニアまで

当事者だから、気づけたこと、市政に届けたい。
みんなが暮らしやすさを感じられる守谷に。

子育て中の当事者として、子育て支援制度・教育環境を改善

1 子育てヘルパーさんの公的サービス導入

育児SOS時の要請を受けて、子育てヘルパーさんを保護者の在宅時に派遣する公的サービス。育児や家事の支援により負担の軽減を図ります。

2 むかし遊び交流会や放課後補習会の定期開催

放課後の学校開放事例などを参考に、シニアの皆さんの知恵と次世代とをマッチングし、地域の活性化や多様な教育機会を創出します。

3 子どもたちの居場所づくり

家庭や学校の他に、もうひとつ居場所があったらいいな。の声を多く拾います。地域のつながりが希薄になり、家と学校以外のコミュニティのない子が少なくない今、子どもたちの安心できる居場所を整えます。

海外生活で得た広い視野を活かしてあらゆるテーマをより良く



国際交流



公務員の
働き方改革



バリアフリーや
点字ブロックの整備



災害時に強い
まちづくり



デマンドタクシー
モコバスの有効活用



子どもの
人権



街おこし



ひとり暮らし
シニアのケア

しいな愛子

検索

